



2025年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年10月31日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社マーベラス

コード番号 7844 URL <https://corp.marv.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 佐藤 澄宣

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 コーポレート本部長 (氏名) 野口 千博 E-mail ir@marv.jp

半期報告書提出予定日 2024年11月5日

配当支払開始予定日 -

決算補足説明資料作成の有無：有

決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2024年4月1日～2024年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期中間期	12,877	△8.0	592	△48.6	373	△77.3	78	△92.9
2024年3月期中間期	13,999	21.2	1,153	△35.0	1,646	△32.2	1,110	△33.0

(注) 包括利益 2025年3月期中間期 △80百万円（-％） 2024年3月期中間期 1,654百万円（△28.3％）

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期中間期	1.30	-
2024年3月期中間期	18.35	-

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期中間期	32,562	25,308	77.6	417.32
2024年3月期	34,538	27,396	79.2	451.60

(参考) 自己資本 2025年3月期中間期 25,278百万円 2024年3月期 27,354百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	-	0.00	-	33.00	33.00
2025年3月期	-	0.00	-	-	-
2025年3月期（予想）	-	-	-	-	-

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：有
2025年3月期の配当予想につきましては、現時点では未定とさせていただきます。

3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	29,000 ～32,000	△1.7 ～8.5	1,500 ～2,000	△37.9 ～△17.2	1,500 ～2,000	△50.0 ～△33.4	1,000 ～1,400	- -	16.51 ～23.11

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更： 無

新規 一社 (社名)、除外 一社 (社名)

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有

(注) 詳細は、添付資料P. 7「2. 中間連結財務諸表及び主な注記(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項(中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 有

③ 会計上の見積りの変更 : 有

④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料P. 6「2. 中間連結財務諸表及び主な注記(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更に関する注記)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2025年3月期中間期	62,216,400株	2024年3月期	62,216,400株
2025年3月期中間期	1,643,231株	2024年3月期	1,643,151株
2025年3月期中間期	60,573,219株	2024年3月期中間期	60,489,723株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(中間期)

(注) 期末自己株式数については、「株式給付信託(BBT)」の信託財産として、株式会社日本カストディ銀行(信託E口)が所有している270,600株を含めて記載しております。

※ 第2四半期(中間期)決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当中間期の経営成績の概況	2
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 中間連結貸借対照表	3
(2) 中間連結損益及び包括利益計算書	4
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	5
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	6
(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更に関する注記)	6
(中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)	7
(セグメント情報等の注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(継続企業の前提に関する注記)	8

1. 経営成績等の概況

(1) 当中間期の経営成績の概況

当中間期の経営成績の概況については、本日(2024年10月31日) T D n e t 及び当社ウェブサイト (<https://corp.marv.jp/>) に掲載いたしました決算説明資料に記載しておりますので、T D n e t または当社ウェブサイト (<https://corp.marv.jp/>) より、決算説明資料 P. 3 ~ 「2025年3月期 第2四半期(中間期)決算概要」、P. 5 ~ 「セグメント別の状況と今後の展開」をご覧ください。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当中間連結会計期間 (2024年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	12,677	7,112
受取手形、売掛金及び契約資産	3,346	3,402
電子記録債権	318	229
有価証券	999	999
棚卸資産	5,554	6,376
その他	2,832	3,648
貸倒引当金	△15	△9
流動資産合計	25,712	21,759
固定資産		
有形固定資産	1,784	3,057
無形固定資産	1,015	1,400
投資その他の資産		
投資有価証券	2,917	2,924
繰延税金資産	2,865	2,854
その他	335	658
貸倒引当金	△91	△91
投資その他の資産合計	6,025	6,345
固定資産合計	8,825	10,803
資産合計	34,538	32,562
負債の部		
流動負債		
買掛金	2,571	1,998
未払金	1,434	2,090
未払印税	1,499	1,024
未払法人税等	60	356
引当金	414	240
その他	926	1,362
流動負債合計	6,907	7,073
固定負債		
長期未払金	114	114
株式給付引当金	48	48
資産除去債務	71	18
繰延税金負債	0	0
固定負債合計	234	181
負債合計	7,141	7,254
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,611	3,611
資本剰余金	8,744	8,744
利益剰余金	15,464	13,535
自己株式	△1,740	△1,740
株主資本合計	26,080	24,150
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△79	△71
為替換算調整勘定	1,354	1,199
その他の包括利益累計額合計	1,274	1,127
非支配株主持分	41	29
純資産合計	27,396	25,308
負債純資産合計	34,538	32,562

(2) 中間連結損益及び包括利益計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
売上高	13,999	12,877
売上原価	7,955	6,588
売上総利益	6,043	6,288
販売費及び一般管理費	4,890	5,695
営業利益	1,153	592
営業外収益		
受取利息	123	144
為替差益	365	—
貸倒引当金戻入額	—	5
その他	6	15
営業外収益合計	495	164
営業外費用		
支払利息	0	15
為替差損	—	368
貸倒引当金繰入額	0	△0
その他	0	0
営業外費用合計	2	383
経常利益	1,646	373
特別利益		
固定資産売却益	0	—
特別利益合計	0	—
特別損失		
固定資産売却損	0	—
特別損失合計	0	—
税金等調整前中間純利益	1,646	373
法人税等	542	307
中間純利益	1,104	66
(内訳)		
親会社株主に帰属する中間純利益	1,110	78
非支配株主に帰属する中間純損失(△)	△6	△12
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△3	7
為替換算調整勘定	553	△154
その他の包括利益合計	550	△147
中間包括利益	1,654	△80
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	1,660	△68
非支配株主に係る中間包括利益	△6	△12

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	1,646	373
減価償却費	653	617
映像コンテンツ償却額	87	89
のれん償却額	20	—
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	12	△6
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△193	△163
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	4	△10
株式給付引当金の増減額 (△は減少)	△9	—
役員株式給付引当金の増減額 (△は減少)	△94	—
受取利息	△123	△144
支払利息	0	15
固定資産売却損益 (△は益)	△0	—
売上債権の増減額 (△は増加)	△328	19
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△804	△918
仕入債務の増減額 (△は減少)	453	△572
未払金の増減額 (△は減少)	△294	631
未払印税の増減額 (△は減少)	△17	△462
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△41	△64
その他	312	△517
小計	1,285	△1,112
利息及び配当金の受取額	156	151
利息の支払額	△0	△15
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△1,052	189
営業活動によるキャッシュ・フロー	389	△786
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の払戻による収入	1,410	—
有形固定資産の取得による支出	△178	△1,587
有形固定資産の売却による収入	5	—
無形固定資産の取得による支出	△634	△716
投資有価証券の取得による支出	△86	—
長期貸付けによる支出	—	△43
その他	△35	△47
投資活動によるキャッシュ・フロー	481	△2,394
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△2,007	△2,007
その他	—	△0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,007	△2,007
現金及び現金同等物に係る換算差額	630	△376
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△506	△5,565
現金及び現金同等物の期首残高	12,553	12,677
現金及び現金同等物の中間期末残高	12,047	7,112

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更に関する注記)

(有形固定資産の減価償却方法の変更)

当社は、アミューズメント施設機器の減価償却方法について、従来、定率法を採用していましたが、当中間連結会計期間より、定額法に変更しております。

これは、2025年3月期にアミューズメント施設向けの新型筐体が稼働開始予定であることを契機に、有形固定資産の減価償却方法を再検討したところ、当社のアミューズメント事業においては、新型筐体稼働開始後、安定的な収益を上げており、アミューズメント施設機器については、使用期間にわたり費用を均等に配分する方法を採用することが、会社の収益の実態をより適切に反映する方法であると判断したことによるものです。

この変更により、従来の方法に比べて、当中間連結会計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前中間純利益は、それぞれ161百万円増加しております。

(中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)

(税金費用の計算)

税金費用については、当中間連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前中間純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

前中間連結会計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	中間連結損益 及び包括利益 計算書計上額 (注) 2
	デジタルコン テンツ事業	アミューズメ ント事業	音楽映像事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	8,015	4,271	1,712	13,999	—	13,999
セグメント間の内部売 上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	8,015	4,271	1,712	13,999	—	13,999
セグメント利益	156	1,593	242	1,992	△839	1,153

(注) 1 セグメント利益の調整額△839百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、中間連結損益及び包括利益計算書の営業利益と調整を行っております。

当中間連結会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	中間連結損益 及び包括利益 計算書計上額 (注) 2
	デジタルコン テンツ事業	アミューズメ ント事業	音楽映像事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	6,246	4,388	2,242	12,877	—	12,877
セグメント間の内部売 上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	6,246	4,388	2,242	12,877	—	12,877
セグメント利益	104	1,206	170	1,481	△888	592

(注) 1 セグメント利益の調整額△888百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、中間連結損益及び包括利益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する情報

(有形固定資産の減価償却方法の変更)

当社は、アミューズメント施設機器の減価償却方法について、従来、定率法を採用しておりましたが、当中間連結会計期間より、定額法に変更しております。詳細については、「2.中間連結財務諸表及び主な注記(4)中間連結財務諸表に関する注記事項(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更に関する注記)」に記載のとおりであります。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。